

# 静岡県野生生物目録

2020

令和2年3月

静岡県くらし・環境部環境局自然保護課



## 目次

1	はじめに	1
2	対象分類群	1
3	調査体制	2
4	目録掲載種総括表	6
	植物	7
	在来植物	7
	外来植物	61
	菌類	73
	哺乳類	95
	鳥類	97
	爬虫類	103
	両生類	105
	淡水魚類	107
	昆虫類	111
	トンボ目	111
	ハサミムシ目	113
	ナナフシ目	114
	カマキリ目	115
	ゴキブリ目	116
	バッタ目	117
	カメムシ目	120
	コウチュウ目	133
	チョウ目（蛾）	207
	チョウ目（蝶）	237
	ハチ目（アリ科）	240
	陸・淡水産貝類	243
	クモ類	247
	調査協力	255



## 1 はじめに

本書は、「まもりたい静岡県の野生生物 2019—静岡県レッドデータブック—〈動物編〉」及び「まもりたい静岡県の野生生物 2020—静岡県レッドデータブック—〈植物・菌類編〉」を作成するにあたり、静岡県内で生育・生息が記録された野生動植物の種を明らかにするために作成されたリストに、レッドデータブック発行後の新たな情報を加えたもので、今後の静岡県の野生生物保護を進めるための基礎資料とすることを目的に作成したものである。

対象分類群や調査体制については以下に記したが、詳細については「まもりたい静岡県の野生生物 2019—静岡県レッドデータブック—〈動物編〉」及び「まもりたい静岡県の野生生物 2020—静岡県レッドデータブック—〈植物・菌類編〉」を参照されたい。

## 2 対象分類群

静岡県内に生育又は生息する植物（維管束植物）、菌類、哺乳類、鳥類、爬虫類、両生類、淡水魚類、昆虫類、陸・淡水産貝類、クモ類の 10 分類群を対象とした。なお、各分類群における詳細は次のとおりである。

### 【植物・菌類】

- ・維管束植物と菌類（子囊菌・担子菌）の種、亜種及び変種を評価の対象とした。
- ・品種及び雑種は除いたが、分布上、また、遺伝的、形態的に注目される場合は対象とした。
- ・植物では、在来種と外来種の目録を分けた。
- ・菌類では、在来または外来の整理を実施していない。

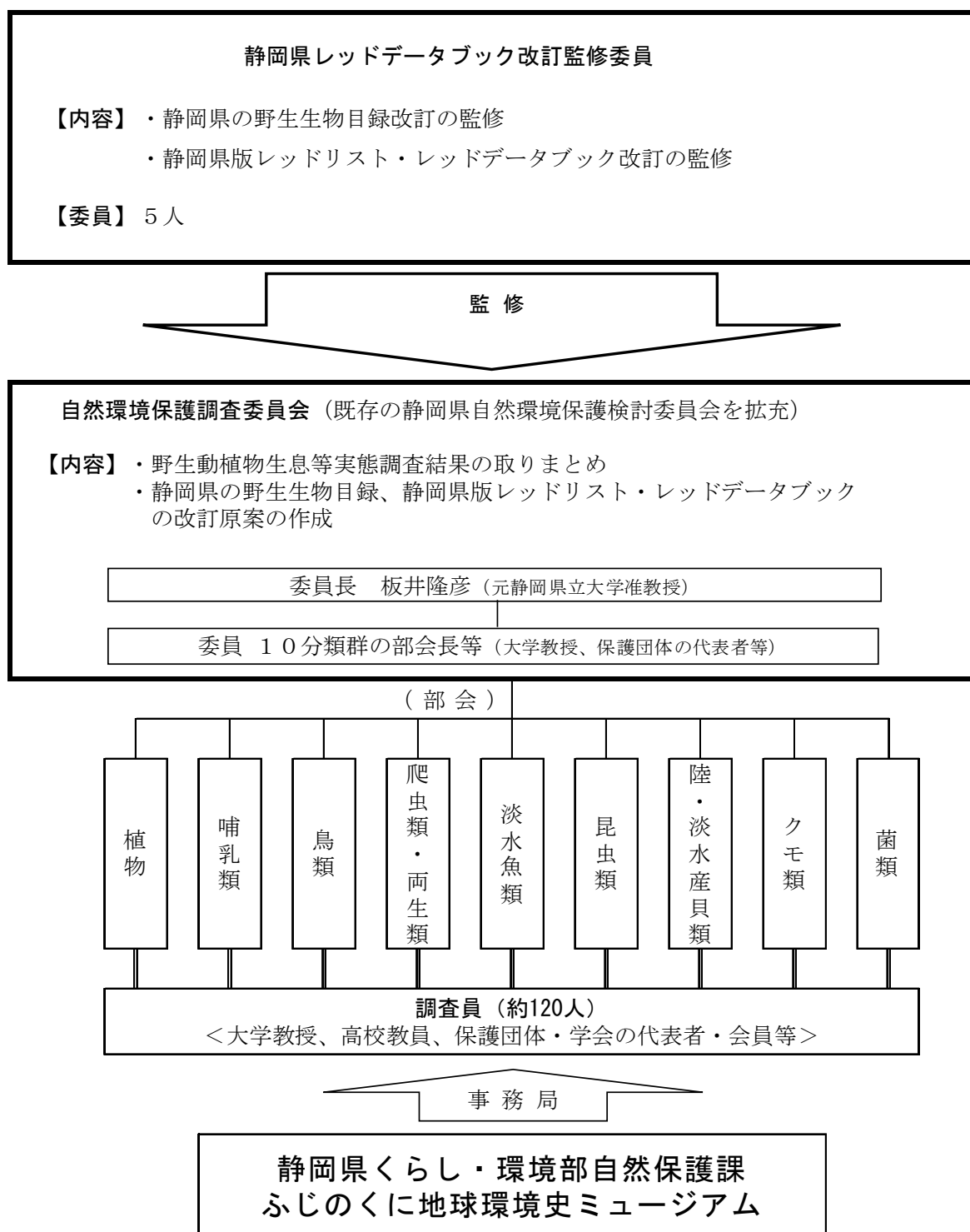
### 【動物】

静岡県内で記録のある種（分類学上亜種に細分される場合は、原則として亜種）を対象とした。

- ・哺乳類：海棲の種は対象外とした。
- ・鳥類：基本的に全種を対象とした。
- ・爬虫類：生涯のすべてを海域で過ごす種は対象外とした。
- ・両生類：基本的に全種を対象とした。
- ・淡水魚類：河川・湖沼の淡水域から汽水域にかけて生息する種を対象とし、淡水域や汽水域を生活環のうえで必要としない海産魚類は対象外とした。移入区分は全県、地域、水系とした。
- ・昆虫類：トンボ目、ハサミムシ目、ナナフシ目、カマキリ目、ゴキブリ目、バッタ目、カメムシ目、コウチュウ目、チョウ目及びハチ目（アリ科）を対象とした。
- ・陸・淡水産貝類：陸域、淡水ないし汽水域に生息する種を対象とした。
- ・クモ類：クモ類（真正クモ類）について、種（分類学上亜種に細分される場合は、原則として亜種）を評価の対象とした。

### 3 調査体制

静岡県レッドデータブックの改訂に当たり、動植物に関する国内第一人者の監修をお願いするとともに、静岡県内の野生動植物の専門家からなる「静岡県自然環境保護調査委員会」を設置し、その下に各生物分類群の専門部会を置いて調査・検討等を行い、静岡県産種リストの作成・修正を行った。



今回、目録作成の対象としたのは、改訂前に対象とした植物、哺乳類、鳥類、爬虫類、両生類、淡水魚類、昆虫類、陸・淡水産貝類の8分類群に、新たにクモ類、菌類を加えた10分類群である。

なお、静岡県産種リストの作成は各分類群担当の専門部会が行ったが、一部の分類群については部会員がまとめたリストを採用している。これについては、個人名を記載した。

## 【名簿】

### 監修委員 委員名簿（5人）

氏名	所属	専門
岩槻邦男	東京大学名誉教授 兵庫県立人と自然の博物館名誉館長	植物
近田文弘	国立科学博物館名誉研究員	植物
三浦慎悟	早稲田大学名誉教授	哺乳類
山岸 哲	大阪市立大学名誉教授 兵庫県立コウノトリの郷公園名誉園長	鳥類
石井 実	大阪府立大学名誉教授・学長顧問	昆虫類

### 静岡県自然環境保護調査委員会 委員名簿（10人）

区分	分類群	氏名	所属	役職
委員長	総括・淡水魚類	板井隆彦	静岡淡水魚研究会	会長
副委員長	植物	湯浅保雄	静岡植物研究会	会長
副委員長	哺乳類	三宅 隆	NPO 法人静岡県自然史博物館ネットワーク	副理事長
委員	鳥類	北川捷康	静岡県渡り鳥研究会	代表
委員	爬虫類・両生類	國領康弘	志太自然ネットワーク	副会長
委員	淡水魚類	山田辰美	常葉大学	名誉教授
委員	昆虫類	諏訪哲夫	静岡昆虫同好会	会長
委員	陸・淡水産貝類	松本雅道	[博士（農学）]	
委員	クモ類	小林俊樹	日本クモ学会	会員
委員	菌類	池ヶ谷のり子	日本菌学会 静岡木の子の会	会員

静岡県自然環境保護調査委員会 部会員名簿

分類群	氏名	所属
植物 7人	湯浅保雄 *	(前出)
	斎藤 猛	静岡植物研究会
	徳岡 徹	静岡大学理学部
	中池敏之	元千葉県立中央博物館
	内藤宇佐彦	遠州自然研究会
	細倉哲穂	日本シダの会
	宮崎一夫	遠州自然研究会
哺乳類 5人	三宅 隆 *	(前出)
	大場孝裕	静岡県
	小長谷尚弘	日本哺乳類学会
	佐々木彰央	NPO 法人静岡県自然史博物館ネットワーク
	鳥居春己	奈良教育大学
鳥類 7人	北川捷康 *	(前出)
	新井 真	静岡猛禽研究会
	宇治土公貞宏	日本野鳥の会沼津支部
	小粥秀治	NPO 法人浜松市動物園協会
	影山秀雄	日本野鳥の会南富士支部
	酒井洋平	伊豆野鳥愛好会
	森田剛則	日本自然保護協会
爬虫類・ 両生類 11人	國領康弘 *	(前出)
	江頭幸士郎 (2016 から)	北九州市立いのちのたび博物館
	大貫貴清 (2015 から)	東海大学海洋学部水産学科
	亀崎直樹	神戸市立須磨海浜水族館
	加藤英明	静岡大学教育学部
	加藤健一 (2015 から)	(株)環境アセスメントセンター
	佐々木彰央	(前出)
	富永 篤 (2016 から)	琉球大学教育学部
	疋田 努	京都大学
	松井正文	京都大学
見澤康充	日本爬虫両棲類学会	
淡水魚類 11人	板井隆彦 *	(前出)
	秋山信彦	東海大学海洋学部
	安藤晴康	元静岡県自然環境調査委員会

分類群	氏名	所属
淡水魚類	大塚善弘	(株)静環検査センター
	金川直幸	静岡淡水魚研究会
	川嶋尚正	静岡県内水面漁業協同組合連合会
	北原佳郎	(株)環境アセスメントセンター
	後藤裕康	静岡県
	渋谷浩一 (2015 から)	静岡県
	鈴木邦弘	静岡県
	山田辰美	(前出)
昆虫類 9人	諏訪哲夫 *	(前出)
	石川 均	静岡昆虫同好会
	枝 恵太郎	静岡昆虫同好会
	加須屋 真	静岡昆虫同好会
	白井和伸	静岡昆虫同好会
	高橋真弓	静岡昆虫同好会
	多比良嘉晃	静岡昆虫同好会
	平井克男	静岡昆虫同好会
福井順治	静岡昆虫同好会	
陸・淡水 産貝類 3人	松本雅道 *	(前出)
	加藤 徹	静岡県
	加藤 真	京都大学大学院人間・環境学研究科
クモ類 4人	小林俊樹 *	(前出)
	小林久俊 (2016 まで)	元日本クモ学会
	久保田克哉	静岡県
	谷川明男	東京大学農学部生物多様性科学研究室
菌類 10人	池ヶ谷のり子*	(前出)
	秋山富雄	静岡木の子の会
	小倉辰彦	静岡木の子の会
	大塚健佑 (2015 から)	静岡県
	河村正幸	静岡木の子の会
	岸澤広晶	静岡木の子の会
	佐々木優子	日本菌学会 静岡木の子の会
	高山壽彦 (2015 から)	日本冬虫夏草の会
	福田美津夫	静岡木の子の会
	真橋祐次郎	静岡木の子の会



静岡県自然環境保護調査委員会 調査員名簿

分類群	氏名	分類群	氏名	分類群	氏名		
植物 7人	安藤介二	爬虫類・ 両生類 6人	青木良輔	昆虫類 13人	天野市郎		
	鵜飼一博		井出匡昭		池谷 正		
	佐野 弘		植田健仁		浦山幸夫		
	西口紀雄		小賀野大一		加藤 徹		
	早村俊二		佐藤直己		北野 忠		
	山崎由晴		高山尋彦		酒井孝明		
	山田昌彦	淡水魚類	岩田正直		鈴木英文		
哺乳類 9人	大隈 充	18人	加藤健一		クモ類 5人	竹内克弥	
	大橋正孝		北川 学			谷川久男	
	勝田節子		倉野由紀夫			間野隆裕	
	榊原英幸		佐々木彰央			森田 東	
	佐藤顕義		佐藤雄一			森田誠司	
	高田 歩		長橋聖一			油井雅樹	
	高見宗広		森口宏明	加藤玲衣			
	高山壽彦		湯川洋行	吉田 剛			
	山本幸介		安本洋一	影山史弥			
鳥類 9人	川合正晃		影山宏一	宮崎一夫		菌類 3人	石井信悟
	近藤多美子		近藤 正	小林正明			先田直裕
	中村裕志		松永幸伸	望月金道			東 勇太
	浜野秀保		堀田 卓	矢野靖彦	山本航平		
	増田章二				吉田 譲		
	渡邊修治						
	小泉金次 (2011 まで)						
	伴野正志 (2015 まで)						
	田中公彦 (2014 まで)						

## 4 目録掲載種総括表

本書に掲載した種数・亜種及び変種は下表のとおりである。

分類群		種類数		
植物		(4,070)		
シダ植物	ヒカゲノカズラ綱 (小葉類)	29		
		大葉シダ植物綱	421	
		種子植物	3,620	
	現生裸子植物綱	38		
		被子植物綱	3,582	
			基部被子植物等 <sup>(※)</sup>	63
			単子葉類	1,016
			真正双子葉類	2,503
菌類		(1,298)		
子囊菌門		156		
担子菌門		1,142		
動物		(9,857)		
哺乳類		60		
鳥類		421		
爬虫類		19		
両生類		21		
淡水魚類		186		
昆虫類	8,427			
	トンボ目		99	
	ハサミムシ目		14	
	ナナフシ目		7	
	カマキリ目		8	
	ゴキブリ目		15	
	バッタ目		149	
	カメムシ目		865	
	コウチュウ目		5,027	
	チョウ目	2,138		
		ガ類	1,979	
		チョウ類	159	
	ハチ目 (アリ科)		105	
	陸・淡水産貝類		213	
クモ類		510		
合計		15,225		

注) 種数は亜種を、植物は変種、品種及び一部の雑種を、菌類は変種、品種を、両生類は系統を含む。

※基部被子植物・センリョウ類・モクレン類

## 調査協力

分類群	氏名
植物	内山義政、荒川史子、石川美智子、大友二郎、加藤 徹、香西博子、花井孝之、村松美智子、室伏幸一、山口海夢
菌類	池ヶ谷憲司、伊藤勝啓、熊坂利明、後藤正夫、酒井敏明、長澤栄史、武藤治彦、胸組伸行
両生類	森 繁雄
淡水魚類	朝倉俊治、足立京子、大貫貴清、小杉正則、後藤昌徳、近藤多美子、匂坂三十七、佐藤孝幸、佐藤大輔、佐藤拓哉、高見宗広、戸田三津夫、野澤利治、畠山悠佑、藤田美沙子、向井貴彦、綿野好則、麻機湿原を保全する会
昆虫類	和田一郎
クモ類	石川 均

## 静岡県野生生物目録 2020

令和2年3月31日発行

企画・編集：静岡県くらし・環境部環境局自然保護課

〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6

TEL：054-221-3332 FAX：054-221-3278

E-mail：shizenhogo@pref.shizuoka.lg.jp

事務局 株式会社環境アセスメントセンター

〒420-0047 静岡市葵区清閑町13-12

TEL：054-255-3650 FAX：054-253-7891

E-mail：kikaku@eac-net.co.jp